

第 8 回大阪大学野田村サテライトセミナー
(子どもコース第 2 回)
「特別星空観望会 in 野田村」

2013 年 10 月 11 日、大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラムのもと開設された「大阪大学野田村サテライト」にて、「第 8 回大阪大学野田村サテライトセミナー」を開催しました。今回は、国立天文台から 3 名の先生方にお越しいただき、今回は 8 月に第 1 回目を行った「子どもコース」の第 2 回目として、野田村の小・中学生を対象に開催しました。

セミナーの様子



セミナーの様子



今回のセミナーには野田村の小学生と、大人の方数名にご参加いただきました。また、遠隔教育システムを使用して、大阪大学の学生 2 名も参加しました。

国立天文台から縣先生、大江先生、福井先生の 3 名の先生にお越しいただき、はじめに、縣先生から星に関するお話がありました。今年はアイソン彗星が観測される年で、11 月下旬から 12 月上旬の夜明け前の東の空に観測されます。この期間に晴れる日が多く、明け方の東の空が見える野田村は、アイソン彗星の観測に適している、とお話しされました。また、3D 映像を使って、太陽系の惑星や、そのさらに外側の銀河系の様子などを見ながら、宇宙や星に関する話をして下さいました。

望遠鏡準備の様子



望遠鏡



先生の講義の後、予定では外で望遠鏡を使った星空観察を行う予定でしたが、この日はあいにくの天気で、残念ながら星空観察はできませんでした。しかし望遠鏡に触ってみたいり動かしてみたりして、普段できない体験ができました。

星空観察ができなかった代わりに、iPad のアプリで星座の位置を確認したりして、室内では、光る星座の工作を行いました。半田ごてを使った工作で、大人も子どもも熱中して取り組みました。

工作の様子



工作の様子



今回のセミナーは、子どもにとっても大人にとっても、普段なかなか学ぶ機会のない天文学について知ることができ、貴重な体験となりました。野田村は、晴れていれば星空がとてもきれいに見えるので、参加者のみなさまには今回のセミナーで学んだことをもとに、また改めて地元の星空を眺めていただければ、と思います。

今回のセミナーは国立天文台の先生方にご協力いただき、また、野田村のみなさまにご参加いただいで大変充実したものとなりました。ありがとうございます。野田村サテライトセミナーでは今後も様々なコースを設け、多くの方に参加していただけるセミナーを目指します。また、サテライトに導入された遠隔教育システムを存分に活用し、サテライトでの研究・教育に参加できるシステムをさらに充実させていきます。次回は 11 月 11 日です。